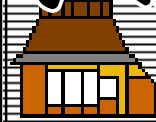


記念館新聞



福崎町立
柳田國男・松岡家記念館
〒679-2204
神崎郡福崎町西田原
1038の12
電話：0790-22-1000

伊勢大神楽

11月16日(土) 13時30分
分前、記念館前広場で伊勢大神楽が奉納されます。

伊勢大神楽は、江戸時代より続く伝統芸能です。

当日は、鈴の森神社での奉納舞、生家での清祇いのもと、記念館前広場で獅子舞を披露させていただきます。

あでやかな獅子舞と次々に繰り広げられる曲芸をお楽しみください。



福崎町子どもふるさと展

記念館2階会議室では、10月26日(土)から11月24日(日)まで「福崎町子どもふるさと展」を開催します。

展示するのは、今年福崎町で創設された「柳田國男ふるさと賞」にご応募いただいた中から、各学校で選ばれた作品です。

福崎町の小・中学生が、それぞれの視点で調査しまとめた素晴らしい作品をぜひご覧ください。

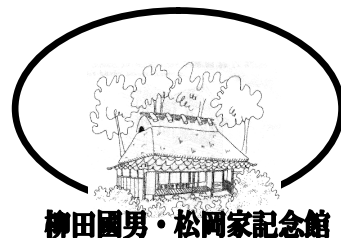


展示の様子

記念講演会

「柳田國男と農村の幸せ」

講師：渡部 鮎美氏
第32回日本民俗学会研究奨励賞 福崎町賞受賞
(総合研究大学院大学 学融合推進センター 特任助教)
日時：11月10日(日) 13時30分～
場所：記念館2階



柳田國男・松岡家記念館

☆☆入館案内☆☆

☆開館時間
9時～16時30分
(入館は16時まで)
☆休館日
月曜、祝日の翌日
12月28日～1月4日
☆入館料
無料

★特別展開催中★

現在、記念館では特別展「福崎のくらし」柳田國男が集めた民俗語彙」を開催しています。その中で、柳田國男のくらしの原点といえる生家の移築復元工事を紹介しています。実は國男が離れた後、生家は辻川から大門へと移され、改築が行われました。



移築復元前の生家

1階の土間には物入部屋がつけられ、ヒサシや縁側、台所が広くなり、2階には6畳2部屋がつけられました。そして、昭和47年(1972)の兵庫県指定文化財の指定を受けて、國男が生活していた頃の間取りに復元し、現在地(記念館隣)に移築されました。今年度は茅葺き屋根の補修工事を行います。國男が暮らした生家とともに、展示をご覧ください。

館日記

福崎町では、日本民俗学会の研究奨励賞に副賞「福崎町賞」を贈っています。

第33回日本民俗学会奨励賞の受賞者は、後藤麻衣子さん(昭和女子大学 人間文化学部 歴史文化学科 非常勤講師・女性文化研究所 研究員)です。そして、受賞論文は岩田書院から2012年に刊行された『カマクラと雪室―その歴史の変遷と地域性―』です。

研究奨励賞の授与式は、10月12日(土)に新潟大学で開催された日本民俗学会第65回年会で行われました。昨年度の受賞者である渡部鮎美さんには、11月10日(日)に当館で講演いただきます。



授与式の様子